

2021年9月2日

報道関係者各位

高田製薬株式会社

北埼玉工場新棟 地鎮祭を挙行

高田製薬株式会社（埼玉県さいたま市南区、代表取締役社長 高田浩樹）は、弊社北埼玉工場（埼玉県加須市鴻荃 3207-5）に注射剤専用の新棟建設を開始するにあたり、9月1日に地鎮祭を執り行いましたのでお知らせいたします。



（新棟完成イメージ）

新棟は2022年10月に竣工し、各種バリデーションを実施したのち2024年2月に稼働を開始する予定です。

昨今の世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、海外依存度が高い製品や海外から輸入している製品については、輸出国におけるロックダウン等による供給の停滞が発生し、必要な医療機関等に迅速かつ円滑に提供できなくなる等のサプライチェーンの脆弱性が顕在化しました。東日本大震災以降、当社でもサプライチェーンの重要性を認識し、製造拠点及び原料・資材供給の複線化を進めており、当社のみが供給している製品や国内占有比率が非常に高い製品もあることから、その重要性を強く認識しております。このような状況下で、新棟を建設稼働する事により、注射剤

の生産拠点の国内回帰、分散化、複数ラインの構築、増産体制を整えることで、安定供給に寄与するものと考えます。

最先端の生産設備と製造技術を投入し、抗がん剤を初めとした高い製造技術が求められる製品を高品質で安定的に供給し、世界的に高まる医薬品の品質レベルを満足させる製造拠点として、国内はもとより国際的にも注目される工場になると期待しております。国外製造を国内に呼び寄せ、高品質の医薬品を国外へ供給することによって、国際競争力、サプライチェーンの維持・発展に大きく貢献してまいります。

また、高効率・省エネルギーの機器を多用し、ソーラーシステムの設置を予定するなど、環境にもやさしい設備とします。これにより、今後も十分に競争力を有する、機動性とイノベーションを追求した最先端の製造施設となります。

1. 新棟建設計画の概要

名 称	北埼玉工場 2 号棟
所 在 地	埼玉県加須市騎西藤の台工業団地 北埼玉工場敷地内
敷地面積	約 14,856 m ²
延床面積	約 7,428 m ²
構造規模	鉄骨造 4 階建て
生産品目	高活性 OEL0.1～1 µg/m ³ に対応した液剤/凍乾製剤

2. 今後のスケジュール

竣 工	2022 年 10 月予定
稼働開始	2024 年 2 月予定

以上

【お問い合わせ先】

高田製薬株式会社 人事総務部 総務課
TEL:048-816-4193 / FAX:048-816-4192
E-mail: soumu@takata-seiyaku.co.jp